

事務事業名		ラウンドアバウト普及促進事業		会計	一般会計	実施区分						
H28担当課等名		地域計画課	H28係等名	調査計画係	H27係等名	調査計画係	事業種別	経常	開始	26	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり		施策	44	交通機関と道路の充実				
目的	対象(誰・何を)	ラウンドアバウト				対象指標	指標名及び単位		27年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	普及促進を図る					飯田市のラウンドアバウト数		2			
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路)					ラウンドアバウト普及促進協議会入会自治体数		12			
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	ラウンドアバウト普及促進協議会入会自治体数			12	12	15	14				
	定性目標											
事業概要	平成26年度よりラウンドアバウト普及促進協議会が設立され、要望活動及び普及促進活動、研修会を実施。要望活動、研修会などを通じて情報発信などを行い、安全でエコなラウンドアバウトの適正な普及促進を図る。											
事業内容					名称			活動指標				
27年度事業内容	1 ラウンドアバウト普及促進協議会 (1) 総会:東京 (2) 幹事会:名古屋 (3) 研修会:須坂市				1 開催数等 (1) 開催数 (2) 開催数 (3) 開催数			1 回数等 3回 (1) 1回 (2) 1回 (3) 1回				
	2 ラウンドアバウト検討委員会(国土交通省:東京)				2 開催数			2 3回				
	3 ラウンドアバウト視察対応(東和町・吾妻町ラウンドアバウト)				3 視察数			3 7団体				
	4 ラウンドアバウトセミナー研修会 講師(北海道、広島)				4 聴講者数			4 約250人				
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		224	252	250	251							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		224	252	250	251							
人件費計(千円)②		3,218	/	0	/							
正規職員所要時間		900										
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		3,442	252	250	251							
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成27年度ラウンドアバウト普及促進協議会定期総会及び要望活動が実施された。11月には、須坂市においてラウンドアバウト普及促進を図る上でサミットも開催された。また、平成26年9月には改正道路交通法の施行により環状交差点が全国各地に導入され、ラウンドアバウトの有効性を発信するとともに、飯田市の先進的な取組も協議会活動を通じて、今後も全国に発信したい。											
改革改善の考え方	①問題点	平成26年度に全国的組織のラウンドアバウト普及促進協議会が設立されたが、現在12市町と自治体入会数が少ない。また、先進地として飯田市のラウンドアバウトを視察される自治体も多いが、具体的に取り組む自治体が少ないため、入会に至らない状況がある。										
	②改革提案	ラウンドアバウト普及促進を図る上で、先進地として視察対応などを行い、広く認知されるよう情報発信などのPRを行う。										